

The United States



The United Kingdom



Australia



France



スタディ・アブロード・プログラム (SAP)

キャンパスを飛び出して「自分」を超えよう

国際文化学部のコンセプトは「脱教室・脱キャンパス型」の学びです。スタートとなる1年次では約2週間の海外研修を実施します。選択肢は7つ。言語、文化、歴史、政治経済、そしてその国と地域の「今」に触れて、好奇心と探究心に火をつけてください。

アメリカ(ボストン)/イギリス(オックスフォード)/オーストラリア(シドニー)/
フランス(南仏・パリ)/台湾(台中・台北)/韓国(ソウル)/ベトナム(フエ・ハノイ)

Taiwan



Korea



Vietnam



日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY

学術都市ボストンで 歴史と一流の芸術に触れ 知的に覚醒しましょう



BOARDING PASS

JAPAN ✈️ **The United States**

日程	8～9月(2週間程度)
受け入れ人数	30名
語学レベル	中級以上

BOARDING PASS

NAME
日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY
国際文化学部

搭乗席
SEAT 01

滞在先

ボストン中心部の大変便利な場所にあるHI Bostonに滞在。無料Wi-Fiとコインランドリーがあり、シャワーとキッチンが共用です。アメリカの大学寮に近い生活スタイルを体験します。



★ ポストンの街すべてを教材にする英語学修 ★

ボストンは英国から最初期の入植者が定住した地域で、アメリカ合衆国の起源ともいえる場所です。歴史的な町並みと近代的なビルディングが融合しています。世界最高峰のハーヴァード大学やマサチューセッツ工科大学などがあり、世界の頭脳が集う街でもあります。

このプログラムには、いわゆる英語の授業というものはありません。ボストンの街に出て、実際に皆さんが見て触れたものを教材に、自分が感じたり考えたりした事柄を英語で表現することを何度も繰り返して、実践的に英語運用力を高めていきます。

野球メジャーリーグのレッドソックス戦を観戦し、ボストン名物クラムチャウダーやロブスターのサンドイッチに舌鼓を打ち、五感をフルに活用してボストンの夏を感じてください。また、アメリカ思想史において重要な役割を果たした知識人たちが居を構えたコンコードも訪問します。



★ アート・シーンを堪能する古代から最先端の現代美術まで ★

ボストンは、世界屈指の美術館が集まるアートの街です。このプログラムでは、古今東西の美術を堪能し、異文化理解を深めることができます。

アメリカで最初に設立されたボストン美術館は、古代エジプトからアメリカ美術、現代美術までカバーしています。印象派のコレクションで世界的に知られている一方、明治時代に岡倉天心が拡充した日本美術コレクションは、質・量ともに充実しています。岡倉天心と親しかったイザベラ・スチュワート・ガードナー夫人は、ボストン美術館の近くに、ルネサンス等の優品を集めた、小さな宮殿のような美術館を開設しました。また、ウォーターフロントにあるボストン現代美術館(ICA)では、最先端の現代美術を体験できます。

このプログラムでは、ハーヴァード大学附属のミュージアムも見学するとともに、日本を含めたアジアの文化研究のための貴重な図書や資料を所蔵する燕京図書館も訪問します。同大学のピーボディ考古学・民族学博物館では、人種や民族の問題を考えます。



★ 協定留学を一足先に体験ウェルズリー&マウント・ホリヨーク ★

古くから本学と協定を結んでいる名門女子大学ウェルズリー・カレッジ(WC)とマウント・ホリヨーク・カレッジ(MHC)を訪れ、現地の学生、教職員と交流します。協定校である本学の学生のみが享受できる貴重な機会です。

WCは、リベラル・アーツ・カレッジのランキングでは常に最上位に位置する少数精鋭の厚い教育を看板とする大学です。著名な政治家など女性リーダーを輩出してきました。マサチューセッツ工科大学やハーヴァード大学と単位互換制度もあります。MHCは多様性の受け入れと平等性の確保を重視し、北東部の名門女子大学セブン・シスターズのみならず最初にトランス学生を受け入れました。また、理系の学生が多いこと、芸術を重視し、ダンス/心理学/教育学を融合させたユニークなプログラムなどでも知られています。

Course Schedule

WEEK ONE							
AM	Arrival Day	Orientation Boston Lecture #1	Boston Lecture #2	Concord Bus Tour, Old North Bridge Downtown Concord Sleepy Hollow Cemetery	Museum of Fine Arts Boston	Massachusetts Institute of Technology Visit	Boston Lecture #3
PM	Airport Transfer Housing Check-in Welcome & Arrival Dinner	Freedom Trail Tour Faneuil Hall Welcome Dinner	Massachusetts State House Tour African American History Museum	Group Lunch Louisa May Olcott's Orchard House Ralph Waldo Emerson House Concord Museum	Professional Sporting Event	Harvard Art Museums	Travel to Mount Holyoke College
WEEK TWO							
AM		Boston Lecture #4			Institute of Contemporary Art Boston	Boston Lecture #5 Presentations/Recap	Departure Day Housing Check-out Airport Transfer
PM	Mount Holyoke College Visit		Wellesley College Visit		Independent Study	Reflection Session Farewell Dinner	Departure

◎日程や学修内容等は変更になる場合があります

担当教員

河本真理 | 国際文化学部長予定者。西洋美術史、とりわけ近現代美術を専門とし、20世紀以降の美術の大きな潮流となったコラージュを中心に研究している。戦争と美術をテーマとする著作も多い。展覧会の監修や学術協力も務めている。

田中有美 | 日米比較文学が専門。アメリカや日本の文学作品を翻訳や異文化との関係性の中から考察している。アメリカ北東部にある大学院を修了しており、この地域に長く在住経験あり。

水野僚子 | 日本美術史、特に中世の物語絵画、絵巻を専門とする。ゼミでは、視覚文化全般を研究対象とし、ジェンダーや表象文化論的アプローチから、美術や視覚イメージ、展示のポリティクスなどを議論する。

事前・事後学修

研修前授業では、このプログラムの訪問先と関わるアメリカの歴史や文化、美術史について導入を行います。帰国後の授業では、互いの経験を共有し合い、レポートを書く準備をします。

課題・成績評価

事前学修でいくつかのレスポンス・ペーパーを提出します。帰国後はレポートを提出します。成績は、プログラム修了証を取得した上で、現地インストラクターの評価報告書、事前・事後学修の取り組みと課題を総合して決定します。

費用

86万円程度(朝食、一部昼食付)



歴史あるオックスフォードで 英国文化と英語を学びましょう



BOARDING PASS

JAPAN → The United Kingdom

日程 8～9月(2週間程度)
受け入れ人数 30名
語学レベル 中級以上

NAME 日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY
国際文化学部

搭乗席 SEAT 02

滞在先

大学寮に滞在し、1人で1部屋使用します。バス・トイレ等は共用になる場合があります。共用のキッチンがあります。



オックスフォードは 街そのものが教育機関の連合体

ロンドン(パディントン駅)から列車で約50分、英国イングランド東部にあるオックスフォードは、イギリス国王が与える地位であるCity Statusを持つ自治体で、ゴシック様式の建造物に囲まれた学問の中心地です。

地名を冠したオックスフォード大学とは、38のカレッジと6つのパーマネントプライベートホール(キリスト教系の教育機関)の連合体を指します。カレッジとは、教育機能を備えた寮のようなものです。オックスフォードのプログラムではこのカレッジの一つであるハートフォード・カレッジで学びます。



ネイティブスピーカーと学ぶ キングズイングリッシュ

オックスフォードの中心地に位置するハートフォード・カレッジは、女人禁制だったオックスフォードの中で、最初に女子学生を受け入れたカレッジです。卒業生には政治哲学者のトマス・ホプス、詩人のジョン・ダン、『ガリバー旅行記』を著したジョナサン・スウィフトがいます。

このカレッジで学ぶのは、ヨーロッパの歴史や文化のエッセンスが散りばめられた、アカデミックな英語力を向上させる語学プログラムです。プログラムを締めくくるのは、英語でのプレゼンテーション。テーマには、最も心惹かれるトピックスを選んでください。



アート、ファッション、 文学を学んで自らの課題を見つけ、 探究型学習に取り組む

ライティングスキルを学ぶとき、題材となるのは英国ファッションとプリティッシュアートです。アカデミックライティングや討論のスキルは、シェイクスピアから学びます。そしてプレゼンテーションスキルは、シェイクスピアに次ぐ多数言語に翻訳されている『不思議の国のアリス』が題材となります。多彩なプログラムは一人ひとりの探究心に火をつけるはず。最終課程では自らの課題探究学習に取り組みプレゼンテーションを行います。

Course Schedule

Departure from Haneda Airport / Arrive at Heathrow Airport
 •Hertford College Residential Advisors (RAs) will meet you.
 •Travel to Oxford by private coach. You will stay in Oxford University accommodation.
 •On arrival: Welcome information
 •Orientation: Accommodation, facilities, connecting your computers to the Internet

Fieldwork Study Time:
 During these periods students will study about Oxford's history and culture. With their Resident Advisors they will visit and research about Oxford's libraries, art, and science museums, or do Oxford college visits.

WEEK ONE					
AM	Introduction to the English and British Culture Program	Aspects of Oxford	Academic Writing 1	Study of a Cultural Icon: William Shakespeare	Individual Fieldwork (1) Study Tour London: A Day excursion by coach to visit one of the world's great capital cities. (2) National Gallery: Students will visit the National Gallery, Britain's most famous art museum, home to paintings by Turner, Monet, Constable, Van Gogh, and Botticelli. (3) Westminster Visit: Students will walk around Westminster, the historic center of London. In Westminster students will also see Big Ben, the famous symbol of London.
	Introduction to Oxford University and the Tutorial System	Presentation Workshop 1	Fashion show activity	Introduction to London	
PM	Out and About Tour of Discovery	Welcome Tea at 3.00pm	An introduction to Art Appreciation	Highlights of the National Gallery	At the weekend you will have individual projects. If you wish to stay in Oxford there are various activities you can do, such as: punting, walking tours, shopping, college and museum visits. Alternatively, some students choose to travel independently to nearby places of interest such as: •London •Warwick Castle •Cambridge •Bath •The Cotswolds •Stonehenge •Brighton •Blenheim Palace These trips are not included in the programme price. Your RAs are available to offer advice and support about travel arrangements. Breakfast is served in the morning, but you must sign up with RAs in advance.
	Cultural activities with Resident Advisors	Cultural activities with Resident Advisors	Cultural activities with Resident Advisors	Cultural activities with Resident Advisors	

WEEK TWO					
AM	Fashion in the UK Part 1	Analysis of a Shakespeare Sonnet	Alice in Wonderland	End of Course Presentations	Individual Fieldwork (as above) Departure Day You will be accompanied by the RAs in a private coach to the airport Arrive at Haneda Airport
	Fashion in the UK Part 2	Academic Debating Skills	Presentation Workshop 2	End of Course Presentations continued	
PM	Shakespeare Drama Workshop	Academic Writing 2	Visit to Christ Church College and the Alice Shop	Feedback on presentations and end of course assessment	
	Cultural activities with Resident Advisors	Cultural activities with Resident Advisors	Cultural activities with Resident Advisors	Gala Dinner Ceremony	

◎日程や学修内容等は変更になる場合があります ◎Individual Fieldwork:各自でテーマに沿ってリサーチ活動をする

担当教員

ニール・アディソン | 19世紀英国文学と最近のイギリス文化が専門分野。特に19、20世紀の詩を研究対象とする。おすすめはトマス・ハーディ、カズオ・イシグロ。

坂井妙子

近代イギリスを中心に、ファッションを文化的・社会的視点で研究。研究対象は衣服に留まらず、個人の書簡や雑誌の通信網、小説、絵画、絵本まで幅広い。

事前・事後学修

事前の授業ではハートフォードとオックスフォードについて理解を深めます。生活や文化史を学んだ上で、オックスフォードと日本人との関わりについても触れます。事後学修ではプログラム全体の振り返りと報告会を行います。

課題・成績評価

オックスフォード大学発行のプログラム修了証を取得の上、現地での研修の成績、事後授業での報告、帰国後に提出する英文レポート(700ワード以上)を総合的に判断して成績を決定します。

費用

86万円程度(平日3食、土曜朝食、日曜朝・夕食付)



シドニーの自然と 多様な文化に触れながら 英語のスキルアップを目指しましょう



BOARDING PASS

JAPAN → Australia

日程 8～9月(2週間程度)
受け入れ人数 30名
語学レベル 初級

BOARDING PASS

NAME 日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY
国際文化学部

搭乗席 SEAT 03

滞在先

アパートルームシェア。バス・トイレ・簡単なキッチンをついたアパートメント形式のホテルに滞在します。1部屋に2、3人が同室します。



安心して英語を学べる街、 国際都市シドニー

オーストラリアを代表する都市、シドニーは、世界各国から外国語研修やインターンシップなどを目的とした学生を受け入れてきた国際都市です。

このプログラムを提供するIESは、大学生や専門学校生を対象とした留学やインターンシップ・プログラムを提供するシカゴに拠点を置く非営利団体です。設立は1950年で、世界各地にティーチングセンターがあります。その一つであるシドニーセンターでは、地域の特徴を活かしたフィールドスタディや、英語の運用力を集中的に高めるプログラムに取り組みます。授業を担当するのは、IESの経験豊富な講師陣です。



南半球最大の都市で行う フィールドワーク

シドニーは南半球最大の都市です。中心部は都会的な雰囲気ですが、ブルー・マウンテンズ国立公園やフェザーデイル・ワイルドライフ・パーク(野生動物公園)に簡単にフィールドトリップできる、都会と自然が融合した街です。だからこそ、オーストラリア独特の自然や多様な文化、環境保護の取り組みについて学ぶ多彩な機会があります。

また、シドニーはオーストラリア最大の経済都市でもあり、企業のオフィスや行政機関が集中しています。現地プログラムでは、観光産業やスポーツビジネスなど、自然豊かな都市で学べる特徴的な内容を設定しています。



多文化社会を体験する

オーストラリアは、アジア圏との経済関係の拡充、インドシナ難民の受け入れ、先住民アボリジニに対する差別的な法の撤廃などの施策もあり、世界200以上の国や地域からの移民が暮らしていると言われる、多くの文化が共存する国でもあります。そのような環境で学ぶことで、語学力はもちろん、コミュニケーション力や異文化理解力も身につけることができます。

様々な価値観や多様性への対応力が求められる現在、本プログラムでの経験は、今後の人生にとって大きな財産となるはず。

Course Schedule

WEEK ONE							
AM	Arrive at Sydney/ Settling into Accommodation	Orientation	Introduction to Australian Business	ALL DAY Featherdale Wildlife Park and Blue Mountains	Intercultural Session	Free Time	
		Introduction to Australian Culture	Intercultural Session		Australian POP Culture		
PM	Harbour Cruise Welcome Dinner	Historical Walking tour of Downtown Sydney	Visit to Tourism Australia with Guest Lecture	Visit to Design-focused Cultural Experience	Sydney Fish Market B.B.Q. Lesson	Individual Fieldwork	
		Discussion Group and Vocabulary	Visit to Museum of Sydney (or alternate)		Australian Brand Hunt		Discussion Group and Vocabulary
			Discussion Group and Vocabulary		Discussion Group and Vocabulary		
WEEK TWO							
AM	Intercultural Session	Intercultural Session	Intercultural Session	Intercultural Session	Capstone Presentations	Final Intercultural Session	
	Business Lecture – International Education	Guest lecture – Aboriginal Australia	Guest Lecture – Government in Australia	Discussion Group and Vocabulary		Final Business Session	
PM	Visit to the University of Sydney/ tour and sample lecture	Cultural Activity	Business visit – Charity Organisation	Youth Forum – chance to engage with young Australians with an interest in Asia	Discussion Group and Vocabulary	Passport Session – Selling your experience	
	Discussion Group and Vocabulary		Discussion Group and Vocabulary			Opera House Event	Final Dinner including final ceremony
		Discussion Group and Vocabulary	Discussion Group and Vocabulary				
						Free Day	

◎日程や学修内容等は変更になる場合があります ◎Individual Fieldwork:各自でテーマに沿ってリサーチ活動をする

担当教員

杉山直子 専門分野はアメリカ文学・アメリカ文化(特に黒人、アジア系など少数民族の女性による小説)。物語を読む楽しさを知り、同時に外国語の習得を目指す授業を心がけている。

伊藤由希子 専門分野は倫理学、日本思想史。思想書のみならず、物語や説話、ドラマや漫画等の材料も使いながら、日本人の倫理・宗教・芸能の問題に取り組んでいる。

事前・事後学修

事前学修ではオーストラリアの自然、文化やビジネスについて学び、グループ・ディスカッションをしながら、現地で取り組む各自の課題を設定します。帰国後には現地で取り組んだ課題研究についてプレゼンテーションとグループ・ディスカッションを行い、最終的なレポートを作成します。

課題・成績評価

事前・事後学修の評価とIES シドニーによる成績評価をあわせて、最終成績を決定します。

費用

74万円程度(一部夕食付)



南仏とパリでヴァカンス体験をしながら学び フランスの多様な文化を発見しましょう



BOARDING PASS

JAPAN → France

日程 8～9月(2週間程度)

受け入れ人数 30名

語学レベル 原則としてフランス語を履修している、あるいはこれまでに習ったことがある

NAME 日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY
国際文化学部

搭乗席 SEAT 04

滞在先

南仏ではラ・ナブール城または付属のヴィラなどに滞在、パリでは市内3ツ星クラスに宿泊。いずれの施設も2～3人で1部屋を使用し、Wi-Fi、シャワーやトイレは完備しています。



南仏の豊かな自然の中で 語学・文化研修

研修の前半は南フランスのカンヌ近郊マンドリウ・ラ・ナブールにある、ラ・ナブール城のヴィラで語学・文化研修を受けます。12世紀に起源をもつこのお城は、フランスの歴史的記念物にも登録されています。ラ・ナブール城のテラスで目前に広がる地中海を眺めながらゆったりと過ごす朝食の時間は、格別な経験となるでしょう。

本学生用にカスタマイズした語学研修は、フランス人講師による少人数の授業で、リスニング力、オーラル表現力のレベルアップを目指します。午前中の教室での授業の後、午後は文化研修で町に出て、フランス語を実際に使ってみましょう。世界遺産となったニースなど近郊の町を訪れるほか、香水作り体験もあります。



フランス人の ヴァカンスを体感する

現地のフランス人との交流は、このプログラムの大きな特徴です。南仏滞在中の夕食は、ラ・ナブール城から徒歩10分の場所にあるヴァカンス用の宿泊施設で、宿泊客と一緒にビュッフェ形式でいただきます。夕食後には毎晩、ホールで歌や芝居などのスペクタクルが催されるので、積極的な参加をお勧めします。

宿泊客の方は、皆さんとの出会いを楽しみに待っています。テキストだけでは学べないフランス人のライフスタイルを体感し、日本のこと、フランスのこと、南仏での体験など、たくさん話をして文化交流をしてください。



パリで 歴史と文化遺産に触れる

研修の後半はパリで、少人数グループでの文化研修を行います。南仏の語学研修での学びを生かし、自分たちの足でパリを散策してください。世界遺産に指定されているセーヌ河畔では、現在修復中のノートル＝ダム大聖堂のほか、コンコルド広場、エッフェル塔など、フランスの精神を表す多くの歴史的建造物に圧倒されます。

ルーブル美術館やオルセー美術館などの絶対に外せない美術館は、建築そのものもフランスの歴史を物語る芸術作品です。同じく世界遺産のヴェルサイユ宮殿では、ブルボン王朝の壮麗な企てを肌身にかけてください。文化、気候、街並みが異なる南仏とパリで、フランスの幾つもの顔を発見しましょう。

Course Schedule

WEEK ONE							
AM	移動	語学研修	ニース シャガール美術館	モナコ	語学研修 料理体験	語学研修	語学研修
PM	ラ・ナブール 歓迎会 探訪 フランス人と夕食	カンヌ フランス人と夕食	ニース フランス人と夕食	エズ 香水作り体験 フランス人と夕食	ラ・ナブール 海水浴 自由時間 フランス人と夕食	アンティーブ ピカソ美術館 フランス人と夕食	カーニュ・シュル・メール ルノワール美術館 フランス人と夕食
WEEK TWO							
AM	語学研修 料理体験	語学研修	パリへ移動	パリ 自由行動	パリ 自由行動	パリ 自由行動	パリ 自由行動
PM	サント＝マルグリット島 フランス人と夕食	ラ・ナブール 海水浴 自由時間 フランス人と夕食	パリ 自由行動 オペラ座にてオペラ鑑賞	パリ 自由行動	パリ 自由行動	パリ ヴェルサイユ宮殿	帰国

©日程や学修内容等は変更になる場合があります

担当教員

高井奈緒

専門分野は19世紀フランスの写実主義・自然主義文学。フロベール、ゴンクール兄弟、ゾラなどの小説において描かれる衣装と身体の関係について研究している。

佐々木雄大

専門分野は西洋哲学・倫理学。特にフランスの思想家、ジョルジュ・バタイユの思想を「聖なるもの」や「エコノミー」の観点から研究している。著書に『バタイユ:エコノミーと贈与』(講談社メチエ刊)がある。

事前・事後学修

事前研修では滞在先のラ・ナブールの情報とスケジュール、フィールドワークで訪れる街やアクティビティ、パリでの自主研修の内容等を学び、研修期間中のグループをつくります。帰国後はグループ長を中心に研修の報告・感想を口頭で述べ、全員で共有します。

課題・成績評価

事前・事後授業の参加度 30%
現地での積極的な参加度 40%
最終レポート 30%
*最終レポートは研修の内容・感想をA4で4,000字程度にまとめてmanabaで提出

費用

76万円程度(南仏:朝夕食付、パリ:朝食付)



留学生を積極的に受け入れる静宜大学で 台湾の風土と 文化の多様性を学びましょう



BOARDING PASS

JAPAN → Taiwan

日程 8～9月(2週間程度)

受け入れ人数 30名

語学レベル 中国語の履修中が望ましいが必須ではない

BOARDING PASS

NAME 日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY
国際文化学部

搭乗席 SEAT 05

滞在先

静宜大学の学生寮の3~4人部屋。キャンパス内にはパソコンルームやジム、プールなどの設備があり、留学生も自由に利用できます。帰国前の台北研修ではホテルの2人部屋に滞在します。



全学生の10%以上が留学生、 国際的な静宜大学で学ぶ

静宜大学は1920年に台中に創立され、1993年から共学となった総合大学です。文系・理系5つの学部があり、中国語教育やボランティア学習といった5つの専門センターも有しています。中でも「華文センター」は、中国語と中国文化を学べる教育機関で、積極的に留学生を受け入れています。この研修での受講カリキュラムも、中国語学習をメインに組まれています。講師は大学または修士課程以上の学歴を持ち、ほとんどの教員が2ヶ国語以上の言語を話すことができます。本学とは2021年度から協定を結び、オンラインによる学生交流会や交換留学をスタートさせています。



台湾の歴史と 文化の多様性を学ぶ

静宜大学には中国文学科と台湾文学科があり、中国文化、日本文化、南方文化が融合して形成された台湾独自の文化を研究しています。台南にはオランダ統治時代の古城や、オランダ勢力を駆逐し、台湾に漢民族の王朝を作った鄭成功を祀る廟があります。台中では、儒教文化のシンボルである孔子廟、日本統治時代に建てられた台中駅など、清朝から日本統治時代、中華民国へと至る歴史をたどることができます。台北では、総統府、中国歴代王朝の至宝を集めた故宮博物院、超高層建築台北101を見学し、過去から現代、そして未来へと続く台湾の息遣いを感じることができます。立地の点でも台北や台南にもアクセスしやすい静宜大学は、台湾の多様な文化に触れられる学習環境です。



台湾から見える 世界の姿を考える

台湾での研修の主たる目的は「台湾の歴史と文化を実体験を通して深く理解し、国際的な視野を持って思考できるようになること」です。台中にある静宜大学のキャンパス周辺には、過去から現在の台湾文化を濃厚に感じられる場所が多くあります。日本統治時代に鉄道や海運が整備された台中は、台湾の物流基地として繁栄しました。現在は大型デパートや八大商圏と呼ばれるショッピングエリア、有名ブランドの専門店などがある商業都市です。外国人が台北の次に多いと言われる台中市で国際的な視野を身につけましょう。

Course Schedule

WEEK ONE							
AM	飛行機にて台湾到着	開講式/大学内見学	中国語集中トレーニング	中国語集中トレーニング	中国語集中トレーニング	中国語集中トレーニング	原住民居住地区 宿泊文化体験
PM	台北から大学へ 移動/入寮	台中市 City Tour	邱先生の 台湾史特別講座	文化体験 中国絵画制作	邱先生の 台湾史特別講座	原住民居住地区 宿泊文化体験	
WEEK TWO							
AM	自主課題探求活動	中国語集中トレーニング	中国語集中トレーニング	中国語集中トレーニング	中国語集中トレーニング	中国語集中トレーニング	台南文化ツアー 古城・神殿・博物館巡り (安平古堡・媽祖廟・ 台湾歴史博物館など)
PM		応用中国語	文化体験 印鑑製作	応用中国語	文化体験 中国語の歌	応用中国語	
WEEK THREE							
AM	自主課題探求活動	中国語集中トレーニング	成果発表 修了式 歓送会	台北 企業訪問	故宮博物院見学		飛行機にて帰国
PM		文化体験 中国武術	台中から台北へ移動				



◎日程や学修内容等は変更になる場合があります

担当教員

- 木村寛** 西洋近代美学を専門分野として、コンテンポラリーダンスや舞踏、演劇やアート系のパフォーマンスも研究対象とする。著書に『笑いの哲学』(講談社選書メチエ)がある。
- 三田明弘** 専門分野は日中比較文学、説話文学。幽霊や妖怪の説話が生まれた文化的背景を研究している。台湾の大学での勤務経験あり。本研修の関連著作として『台湾から見る日本』(共著 アジア遊学69)など。

事前・事後学修

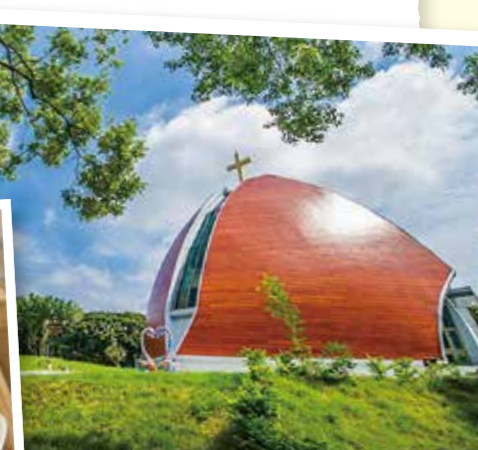
事前の授業では、台湾の歴史や文化を、特に中国や日本との関わりを中心に学び、研修で実際に訪れる場所の意義について理解を深めます。帰国後は、参加者それぞれの探求課題についての調査報告会を行います。

課題・成績評価

静宜大学発行のプログラム修了証を取得の上、現地での研修の成績、事後授業での報告、帰国後に提出するレポートを総合的に判断して成績を決定します。

費用

35~40万円程度



リアルな韓国を体験して 思い描いた 夢の実現を確実なものに



滞在先

梨花女子大学構内の国際寮「I-HOUSE」。2人部屋。留学中に困ったことがあれば、研修をサポートするBuddyが相談に乗ってくれます。



韓国の名門女子大学、 梨花女子大学で学ぶ

梨花女子大学は1886年に創立された韓国初の女子大学です。1962年に大学の付属機関として開設された言語教育院は、外国人向けの韓国語教育を実施しています。歴史のある女子大学であること、女子大では珍しく工学部があることなど、日本女子大学とも共通点が多くあります。夏季休暇中に実施してきた「韓国語学・文化研修」には例年多くの学生が参加し、満足度が高いプログラムです。梨花女子大学の在学はBuddyという研修支援チームを構成し、研修中から研修後まで続く活発な相互交流が行われてきました。その交流の歴史はさらに継続、発展すると期待されています。



特色のあるプログラムで 韓国を深く理解する

午前中に行う韓国語集中講座は、プレースメントテストによって習熟度別に構成されたクラスで行います。まずは基礎文法からスタートし、韓国語の習得を確実なものにします。午後は歴史、政治経済、今の韓国社会に関するさまざまなテーマの特別講義を実施し、講義に関連する場所や地域に赴いてフィールドワークも行います。韓国を深く理解するためのプログラムです。



K-POPから食文化まで 今の韓国を体験する

近年、留学先として人気の韓国。その出会いはK-POPや韓流ドラマなどのエンターテインメント、コスメやファッションなどさまざまでしょう。韓国のリアルを体感・体験できるよう、カリキュラムではK-POPダンストレーニングや韓国料理実習の時間もあります。研修をサポートしてくれるBuddyは“韓国の今”を教えてくれるはず。将来は韓国に関わるフィールドで活躍したい、そんな夢の実現を思い描くための盛りだくさんのプログラムです。

Course Schedule

WEEK ONE						
AM	飛行機にて韓国到着 入寮	韓国語 プレースメントテスト	本学独自のプログラム （「成均館」見学）	課題研究	韓国語集中講義	韓国語集中講義
PM		入学式 オリエンテーション			特別講義 （「韓国人・韓国文化」） ロッテワールド見学	特別講義 （「環境問題について」） テコンドー体験授業
					韓国語集中講義	韓国語集中講義
					特別講義 （「韓国と国際関係」） ソンス洞にある 現代アートの街見学	修了式
					退寮	帰国

◎学修内容等は変更になる場合があります ◎課題研究:各自でテーマに沿ってリサーチ活動をする

担当教員

- 朴倍暎** 専門分野は韓国・東洋哲学、日韓比較思想史。授業では専門領域だけでなく、語学、歴史、社会・政治、最近のK-カルチャーに至るまで、韓国の文化や思潮を幅広く扱う。研修プログラムでは、研修全般、そして本学独自のプログラムを担当する。
- 奥波一秀** 専門分野は音楽文化史、ドイツ文化史。日本の音楽文化やナチ期における音楽と政治の問題を研究。著書に著名な指揮者フルトヴェングラーの音楽思想を考察した『フルトヴェングラー』（筑摩書房）がある。

事前・事後学修

事前学修では、韓国の文化及び諸事情に関する授業を実施します。帰国後は、研修に関する振り返り授業を行い、また各自が取り組んだ研修の内容を取りまとめてレポートを作成します。その上で、この研修を今後に活かし、次の段階に進むための取り組みを説明します。

課題・成績評価

研修内容および韓国に関するレポートにより成績評価を行います。

費用

43万円程度



近年、存在感が増すベトナムで 躍動する東南アジアを体感しましょう



BOARDING PASS

JAPAN → Vietnam

日程 8～9月(2週間程度)
受け入れ人数 30名
使用言語 日本語もしくは英語

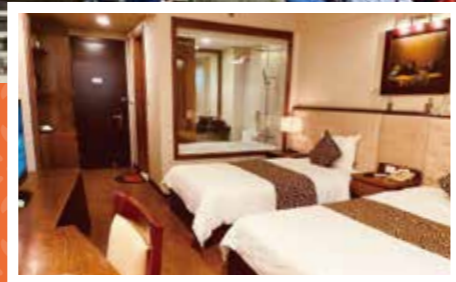
BOARDING PASS

NAME 日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY
国際文化学部

搭乗席 SEAT 07

滞在先

ベトナムらしさが感じられるホテルに滞在、基本的に2人で1部屋を使用します。立地も良く、ベトナムの美味しい朝食も楽しめます。



東南アジアの今を知る 草の根交流

ベトナム共和国はインドシナ半島東側に位置し、50以上の民族から成る国です。北は中国、西はラオス、南西はカンボジアと国境を接し、ヨーロッパの影響を受けたバラエティに富む文化を育んできました。日本とは1973年に外交関係を樹立して、政治経済、文化、スポーツなど幅広い分野において、友好・協力関係を発展させてきました。その交流は首脳から草の根レベルまで広がり、両国の関係は「無限の可能性を秘めている」と言われます。2023年、外交関係樹立50周年を迎える年には、さまざまな「50周年事業」が実施されています。一人ひとりが未来への可能性を発見できる留学となることでしょう。

協定大学等との交流

本学と協定を結んだフエ大学外国語大学は、日本語日本文化学部を含む8つの学部と5つのセンターを有する国立の総合大学です。さらにベトナム全土に100以上設置されている国立大学のうち重点化大学に指定され、6位にランクインしています。大学のあるベトナム中部は外国人が少ない地域なので、昔ながらのベトナムを知ることのできる立地が魅力です。カリキュラムではベトナム国家大学ハノイ校のメンバー大学であり、日本とベトナムの友好の象徴でもある日越大学にも訪問を計画しています。同大学はリベラルアーツとサステナビリティを理念に掲げ、世界水準の研究大学を目指しています。

ベトナムの今と昔を知る フィールドワーク

本プログラムでは古都フエと、首都ハノイを訪れます。フエはベトナム最後の王朝、グエン朝時代の栄華を肌身で感じる古都です。世界遺産を訪れて行うフィールドワークでは文化や歴史をはじめとして、日本のODAによる文化財保護など、日本とベトナムとの関わりについても学びます。ハノイは東南アジアの経済を牽引し、急成長を遂げるベトナムの今を体感できる街です。ベトナムでは今、日本留学から帰国したベトナム人たちが日系企業の中核として活躍し、海外からのインターンシップ留学生も数多く受け入れています。ベトナムに進出している日本企業の見学や、国際協力機構(JICA)の視察も予定しています。

Course Schedule

WEEK ONE						
AM	出国 成田空港発 ↓ ノイバイ国際空港 (ハノイ)着 空港着後、 ガイドと専用車にて ホテルへ (約2時間半)	千年の歴史を持つ古都 ハノイ市内研修 ホーチミン廟、 一柱寺、文廟、 ホアンキエム湖など	日越大学訪問 視察・国際交流	国の立場としての 国際交流とは？ ※JICA、NGO、JETRO などを訪問予定	フエに移動 ハノイ昼頃出発 ↓ ダナン午後着 空港着後、 ガイドと専用車にて ホテルへ	フエ市内研修 世界遺産フエの王宮 フエ大学外国語大学 訪問 (視察・国際交流予定)
PM		日系企業視察 イオンモールなど	ハノイ市内研修 民族博物館など			
WEEK TWO						
AM	フエ大学外国語大学 訪問 (視察・国際交流予定)	ホイアンに移動 朝食後 専用車にてホイアンへ ホイアン到着後 自主研修予定	ゴールデン・ブリッジ見学 バナヒルズ研修	世界遺産ホイアン市内研修 日本橋、 チャン家の祠堂、 フンフンの家、 福建会館、博物館、 ランタン作り 五行山研修、 ダナン大聖堂、 ハン市場など	フエに移動 朝食後、 専用車にてフエへ フエ到着後、 自主研修予定	フエ市内研修 グエン朝王宮跡、 旧市街 寺院や博物館 (フエの建造物群)など フエ大学外国語大学 訪問 (研修結果の発表)
PM	明郷 (ミンフォン地区) 訪問予定					
WEEK THREE						
AM	ホテルチェックアウト(12:00) 荷物を預けて市内研修へ 研修後、専用車にてダナン空港へ移動(22:00空港着予定) ※日付が変わってから出発のため、この日の宿泊はありません。			帰国 ダナン空港発 ↓ 成田空港着		
PM						

◎日程や学修内容等は変更になる場合があります

担当教員

中西裕二 | 専門分野は民俗学、文化人類学、宗教学。日本をはじめ東南アジア(ベトナム・華人社会)の民族文化をフィールドワークに基づき調査・研究を行う。ゼミでは民族集団の概念からベトナムの宗教、観光、文化まで幅広く扱う。

事前・事後学修

日本とベトナムとの関係や、ベトナムを取り巻く政治経済、歴史、文化など、東南アジアを知る事前学修を実施して現地へ。帰国後はレポートの取りまとめや発表などの振り返り学修を行う。

課題・成績評価

現地での行動及び、事後レポートなどから総合的に評価を行う。

費用

38～44万円程度(朝食付)



知識とリアルのボーダーを超える

2～3年次必修 実践プログラム

社会の課題が少し見えてきた2年次、3年次では、その課題を深く掘り下げ、知識と体験のボーダーを越境しながら解決の道を模索する「実践プログラム」を実施します。

プログラムには本学と協定を結んだ大学や海外の教育機関に留学する海外研修a/bと、国内の施設で実習やワークショップを行う国内研修があります。

3種類のプログラムそれぞれに事前学修～体験・実践を積み重ねて、その成果を社会に向けて発信します。

■ 3種類のプログラム

- ・海外a / 希望者全員が履修できる海外留学プログラム(原則として語学力不問)
- ・海外b / 協定大学または認定大学へ留学するプログラム(奨学金給付制度あり)
- ・国内 / 国内で行う実習やワークショップ



費用について

1. 各研修先に記載されている費用には以下が含まれています。

- 研修プログラム費用
- 渡航費用(燃油サーチャージを含む)
- 現地滞在費用

※食事は記載のある研修先を除き、含まれていません。

2. 費用は2024年1月時点でのレートで見積もられています。(1USドル=145円/1ポンド=188円/1ユーロ=160円/1ウォン=0.14円)
為替に大幅な変動があった場合には費用も変更になります。

📌 日本女子大学 公式 SNS



Instagram

目白キャンパスの
日々の風景、学生の
活動、本学の歴史など
を紹介しています。



X

「日本女子大学の
今」を発信してい
ます。



LINE

入試やイベント
の情報をお届け
します。



日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY

国際文化学部

〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 Tel.03-5981-3786(入試課)

学部HP https://www.jwu.ac.jp/unv/academics/transcultural_studies/index.html

国際文化学部の
詳しい情報は
大学HPから

